URL http://www.shingekai.jp

2020年1月1日 槇島ひいらぎこども園 園長 宇野 智子

1がつのえんだより

新年を迎えて

元号が令和にあらためられてから初めてのお正月を迎えました。皆様はどんな年末年始をお過ごしになられましたか?子どもたちが「あん な・・・あんな・・・」と一生懸命伝えようとする姿から、楽しいことがいっぱいだったことが伺われます。お正月に初詣に行かれた方もあっ たと思います。その多くが、家族の安泰を願われたのではないでしょうか?今朝、玄関に立ちながら子どもたちが大きなケガなく元気に登園し てきてくれる小さな当たり前に、大きな喜びを感じながら、「当たり前」が「当たり前」であるために、実は多くの人の努力が注がれていること に思いを馳せていました。電車が時刻表にそって運行され、洗濯物を干すべきかどうかは、天気予報が教えてくれます。スーパーに行けば、欲 しい商品がきれいに陳列され、スイッチを押せば明かりが灯り、何より蛇口をひねれば飲める水が出てきます。昨年、大きな災害によってこれ ら多くの「当たり前」が奪われた地域があります。その痛みを私たちはどこまで共有できたでしょうか?「喉元過ぎれば熱さを忘れる」ではな いですが、どこか他人事として、今ある「当たり前」に甘んじ、意識すら希薄です。むしろ「当たり前」がないがしろにされる世の中の風潮が 気になります。赤信号は停止という「当たり前」の交通ルールですら守らない人がいます。人の嫌がることはしない・言わないという「当たり 前」の約束を破る人がいます。更に付け加えるなら、守られなければならない小さくて弱い無抵抗な子どもの「当たり前」の人権が身勝手な大 人の理屈で踏みにじられています。初詣で「家族の安泰」をと願ったはずです。だとするなら、この新しい年は、子どもたちが元気で笑顔いっ ぱいに過ごせる年にしたいものです。これは、お母さんやお父さんの願いにとどまりません。私たち保育者も同じ思いです。そのためには、ま ずは、大人が笑顔で過ごすよう心がけねばなりません。お母さんやお父さん、そして保育者が笑顔でいることが、何より子どもたちの心を安定 させるのです。子どもたちに関わる全ての大人がお互いに支え合い、補い合って、まずは自身の心の安定を図り、笑って過ごしましょう。「笑っ てられへん」って時は、近くにいる誰かに助けてもらいましょう。モヤモヤを聞いてもらうだけでも、楽になります。個人懇談も始まりました。 私たちにお手伝いできることがあれば、なんでもご相談ください。そして、一緒に大笑いしましょう。「笑う門には福来る」です。(園長 宇野)



1月の目標

- し ず く☆生活リズムを整え、一人ひとり安心して過ごす。
- う み☆お正月の遊びや冬の自然の中で、保育者や友達と簡単な言葉のやり取りを楽しむ。
- そ ら☆帰り支度や身の回りのことを自分でしようとする中で、安定 した生活ができるようにする。

☆正月遊びを知り、友達と関わって遊ぶことを楽しむ。

ちきゅう☆生活リズムを整えながら、身の回りのことに見通しをもって 自らしようとする。

> ☆正月ならではの遊びを友だちと一緒に楽しみ、日本の文化 に親しむ。

たいよう☆挨拶を交わす心地良さを感じようとする。

☆冬の自然や伝承遊びを知り、友達と一緒に楽しむ。

ぎ ん が☆一人一人が自己発揮をする中で友達の良さに気づき、一緒 に活動する楽しさを味わう。

> ☆伝統行事に親しんだり、正月遊びを通して文字や数への関 ・心を深めたりする。



- し ず く☆「いとまき」「だるまさん」
- う み☆「こんこんくしゃん」「ゆきのぺんきやさん」
- そ ら☆「たこ」「ゆきのぺんきやさん」

ちきゅう☆ 「おもちゃのマーチ」 「お正月」 たいよう☆ 「うたえバンバン」 「北風小僧の寒太郎」

ぎんが☆「となりのトトロ」「北風小僧の寒太郎」

◆おねがい◆

しずく・うみ・そら

ナイロン袋 250mm×350mm **200枚** 外装に名前を書いて持ってきてください。



◆2月の主な行事予定◆

15日(土) コスモス発表会 28日(金) お別れ遠足(ぎんが)

\Box	月	火	水	木	金	土
			1 元日	2 冬休み	3	4
5	6 ネイルチェックデー	7	8	9 音楽教室 (ちきゅう・たいよう・ぎんが)	10 誕生会	11
12	13 成人の日	14	15 避難訓練	16 サッカー教室 (たいよう・ぎんが)	17 豚汁パーティー	18
19	20	21 音楽教室 (ちきゅう・たいよう・ぎんが)	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	